

平成31年3月期 第1四半期決算短信[日本基準](非連結)

平成30年7月26日

上場会社名 ビオフェルミン製薬株式会社

上場取引所

東

コード番号 4517

URL http://www.biofermin.co.jp 代表者 (役職名)代表取締役社長

(氏名) 和気秀行

問合せ先責任者 (役職名) 総務部長

(氏名) 犬伏義博

TEL 078-332-2890

四半期報告書提出予定日

平成30年8月8日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 無 四半期決算説明会開催の有無

(百万円未満切捨て)

1. 平成31年3月期第1四半期の業績(平成30年4月1日~平成30年6月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年3月期第1四半期	2,903	3.6	1,099	1.9	1,133	1.3	793	0.8
30年3月期第1四半期	3,013	17.6	1,120	53.7	1,148	51.3	800	51.3

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期 純利益
	円銭	円 銭
31年3月期第1四半期	66.42	66.32
30年3月期第1四半期	67.01	66.90

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
31年3月期第1四半期	29,879	27,105	90.6
30年3月期	29,954	26,757	89.2

(参考)自己資本 31年3月期第1四半期 27,067百万円 30年3月期 26,719百万円

2. 配当の状況

		年間配当金								
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計					
	円銭	円 銭	円銭	円銭	円銭					
30年3月期		30.00		30.00	60.00					
31年3月期										
31年3月期(予想)		30.00		30.00	60.00					

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成31年 3月期の業績予想(平成30年 4月 1日~平成31年 3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上	高	営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期 純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
第2四半期(累計)	5,435	7.8	1,675	11.8	1,680	12.5	1,180	11.8	98.74
通期	11,025	1.4	3,270	2.4	3,280	5.5	2,300	4.0	192.45

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P.6「2.四半期財務諸表及び主な注記」(3)四半期財務諸表に関する注記事項(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無 以外の会計方針の変更 : 無 会計上の見積りの変更 : 無 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む) 期末自己株式数

期中平均株式数(四半期累計)

31年3月期1Q	12,154,000 株	30年3月期	12,154,000 株
31年3月期1Q	203,151 株	30年3月期	203,118 株
31年3月期1Q	11,950,881 株	30年3月期1Q	11,942,439 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料 P.2「1. 当四半期決算に関する定性的情報」(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報P.	. 2
(1) 経営成績に関する説明P.	. 2
(2) 財政状態に関する説明P.	. 2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明P.	. 2
2. 四半期財務諸表及び主な注記 ·····P.	. 3
(1) 四半期貸借対照表 ·····P.	. 3
(2) 四半期損益計算書 ······P.	. 5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項P.	. 6
(継続企業の前提に関する注記)P.	. 6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)P.	. 6
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)P.	. 6
(追加情報) ······P.	. 6
3. その他 ·····P.	. 7
製品別売上高内訳P.	. 7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1)経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間の売上高は、主力製品である「新ビオフェルミンS」が17億9百万円(前年同四半期比5.1%の減少)の売上高となり、医薬品を含めた一般用製品全体で17億8千5百万円(前年同四半期比5.8%の減少)、医療用医薬品全体では10億5千3百万円(前年同四半期比0.3%の減少)となりました。

食品原料等を含めた売上高全体では、29億3百万円(前年同四半期比3.6%の減少)となり、営業利益は10億9千9百万円(前年同四半期比1.9%の減少)、経常利益は11億3千3百万円(前年同四半期比1.3%の減少)、四半期純利益は7億9千3百万円(前年同四半期比0.8%の減少)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

総資産は、前事業年度末に比べて7千4百万円減少し、当第1四半期会計期間末における残高は、298億7千9百万円となりました。

流動資産は、売掛金の増加が主な要因となり、前事業年度末に比べて9千2百万円増加し、当第1四半期会計期間末における残高は、187億9千9百万円となりました。

固定資産は、当社保有株式の時価の減少及び有形固定資産の減価償却による減少が主な要因となり、前事業年度 末に比べて1億6千7百万円減少し、当第1四半期会計期間末における残高は、110億8千万円となりました。

負債は、未払法人税等の支払による減少が主な要因となり、前事業年度末に比べて4億2千2百万円減少し、当第1四半期会計期間末における残高は、27億7千4百万円となりました。

純資産は、配当金の支払いによる減少があったものの、四半期純利益の計上による利益剰余金の増加等により、前事業年度末に比べて3億4千8百万円増加し、当第1四半期会計期間末における残高は、271億5百万円となり、自己資本比率は90.6%となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成31年3月期の業績予想につきましては、平成30年5月10日に公表いたしました業績予想に変更はございません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

		(単位:千円)
	前事業年度 (平成30年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成30年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	14, 525, 155	14, 077, 337
売掛金	2, 608, 335	3, 137, 559
製品	743, 044	697, 367
仕掛品	669, 384	728, 913
原材料及び貯蔵品	144, 079	127, 992
その他	16, 731	30, 20
流動資産合計	18, 706, 731	18, 799, 374
固定資産		
有形固定資産		
建物	8, 775, 650	8, 761, 719
減価償却累計額	△4, 981, 872	$\triangle 4,996,534$
建物 (純額)	3, 793, 778	3, 765, 184
構築物	277, 841	277, 84
減価償却累計額	$\triangle 227,590$	△229, 32
構築物(純額)	50, 251	48, 51
機械及び装置	9, 386, 224	9, 404, 383
減価償却累計額	$\triangle 7,841,026$	$\triangle 7,963,724$
機械及び装置(純額)	1, 545, 197	1, 440, 65
車両運搬具	16, 582	16, 58
減価償却累計額	△14, 448	△14, 71
車両運搬具(純額)	2, 133	1, 86
工具、器具及び備品	745, 194	781, 01
減価償却累計額	△655, 050	△661, 73
工具、器具及び備品(純額)	90, 144	119, 27
土地	3, 338, 574	3, 338, 57
リース資産	7, 584	7, 58
減価償却累計額	△1, 264	△1,64
リース資産(純額)	6, 320	5, 94
建設仮勘定	2, 500	63, 90
有形固定資産合計	8, 828, 899	8, 783, 92
無形固定資産	100, 364	103, 33
投資その他の資産		
投資有価証券	2, 243, 704	2, 118, 63
従業員に対する長期貸付金	3, 540	3, 420
その他	70, 980	70, 980
投資その他の資産合計	2, 318, 224	2, 193, 033
固定資産合計	11, 247, 487	11, 080, 285
資産合計	29, 954, 219	29, 879, 659

1331	1.1.		-	$\overline{}$	`
(単	477	•	千	ш)

		(単位:1月	
	前事業年度 (平成30年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成30年6月30日)	
負債の部			
流動負債			
買掛金	36, 049	43, 814	
未払金	1, 036, 691	1, 081, 504	
未払法人税等	619, 048	374, 100	
預り金	11,060	64, 095	
リース債務	1, 638	1,638	
販売促進引当金	176, 790	58, 850	
賞与引当金	187, 420	93, 257	
流動負債合計	2, 068, 699	1, 717, 259	
固定負債			
リース債務	5, 187	4, 777	
繰延税金負債	648, 432	610, 161	
退職給付引当金	420, 416	429, 207	
その他	54, 433	12, 87	
固定負債合計	1, 128, 470	1, 057, 018	
負債合計	3, 197, 169	2, 774, 277	
純資産の部			
株主資本			
資本金	1, 227, 000	1, 227, 000	
資本剰余金	758, 984	758, 984	
利益剰余金	23, 844, 827	24, 280, 055	
自己株式	△308, 273	△308, 370	
株主資本合計	25, 522, 538	25, 957, 669	
評価・換算差額等			
その他有価証券評価差額金	1, 196, 624	1, 109, 825	
評価・換算差額等合計	1, 196, 624	1, 109, 825	
新株予約権	37, 885	37, 885	
純資産合計	26, 757, 049	27, 105, 381	
負債純資産合計	29, 954, 219	29, 879, 659	

(2) 四半期損益計算書 第1四半期累計期間

		(単位:千円)_
	前第1四半期累計期間(自平成29年4月1日	当第1四半期累計期間 (自 平成30年4月1日
	至 平成29年6月30日) 3,013,019	至 平成30年6月30日) 2,903,207
売上原価	1, 118, 261	1, 068, 697
売上総利益	1, 894, 758	1, 834, 510
販売費及び一般管理費	1,004,100	1, 004, 010
販売促進費	51, 896	44, 580
販売促進引当金繰入額	49,000	58, 850
発送費	16, 963	11, 501
広告宣伝費	317, 580	247, 806
役員報酬	42, 900	30, 315
給料及び手当	100, 776	109, 438
賞与引当金繰入額	35, 720	35, 840
退職給付費用	4, 108	3, 977
福利厚生費	23, 731	24, 498
減価償却費	9, 508	9, 647
研究開発費	61, 686	77, 438
その他	60, 394	81, 511
販売費及び一般管理費合計	774, 265	735, 406
営業利益	1, 120, 492	1, 099, 103
営業外収益		
受取利息	178	147
受取配当金	35, 534	35, 806
雑収入	2, 700	3, 224
営業外収益合計	38, 413	39, 177
営業外費用		
寄付金	4, 280	260
固定資産除却損	366	855
たな卸資産廃棄損	5, 364	-
雑損失	599	3, 561
営業外費用合計	10, 611	4, 677
経常利益	1, 148, 295	1, 133, 603
税引前四半期純利益	1, 148, 295	1, 133, 603
法人税等	348, 000	339, 849
四半期純利益	800, 295	793, 754

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記) 該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) 該当事項はありません。

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用の計算

当事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(追加情報)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を当第1四半期会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

3. その他

製品別売上高内訳

	前第1四半期累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年6月30日)		当第1四半期累計期間 (自 平成30年4月1日 至 平成30年6月30日)		増 減	
製品名	金額 (千円)	構成比(%)	金額 (千円)	構成比(%)	金額 (千円)	増減率(%)
新ビオフェルミンS	1, 800, 718	59.8	1, 709, 391	58. 9	△91, 326	△5. 1
ビオフェルミン止瀉薬	26, 804	0.9	26, 352	0.9	△451	△1.7
ビオフェルミン下痢止め	47, 602	1.6	44, 770	1.5	△2, 831	△5.9
ビオフェルミン健胃消化薬錠	5, 215	0.2	△1, 449	△0.0	△6, 664	△127.8
ビオフェルミンVC	4, 784	0.2	353	0.0	△4, 431	△92. 6
ビオフェルミン便秘薬	10, 949	0.4	5, 755	0.2	△5, 193	△47. 4
ビオフェルミンR	218, 186	7. 2	196, 618	6.8	△21, 568	△9.9
ビオフェルミン配合散	286, 978	9. 5	217, 661	7.5	△69, 316	△24. 2
ビオフェルミン錠剤	547, 847	18. 2	636, 081	21.9	88, 234	16. 1
ビオスミン配合散	3, 369	0.1	2, 976	0.1	△392	△11.6
食品原料	59, 627	2.0	64, 694	2.2	5, 067	8. 5
その他	936	0.0	_	_	△936	△100.0
合計	3, 013, 019	100.0	2, 903, 207	100.0	△109, 811	△3.6
(うち輸出)	(98, 271)	(3. 3)	(111, 041)	(3.8)	(12, 769)	(13. 0)

⁽注) ビオフェルミン健胃消化薬錠は当第1四半期累計期間においては返品があったため、売上高がマイナス表記 になっております。